

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 15 日 (17:00 ~ 17:45)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	首藤、高野、松尾、北村、辻、川下、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	3 人	0 人	12 人 (14 人)

前回の改善計画	- 新規利用者様が入院されていれば、面会を積極的に行なっていく。 - 新規利用者様に関して、細かい内容まで共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 感染状況もあり、面会ができない時もあった。 - ケアマネジャーからの情報で職員全体が共有できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	0	0	12 人 (14 人)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	1	0	12 人 (14 人)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1	0	12 人 (14 人)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	3	0	12 人 (14 人)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- しっかりとアセスメントを行い、利用前に事前に職員へ情報提供を行なっている。(ケアマネジャー) - 利用前などの情報はしっかり共有できていると思う。 - 情報共有できている。 - 新規利用者様に関して利用されるまでに事前にわかるところまで情報を共有している。 - 新規利用者様が通所される前に、ケアマネジャーからの情報を職員同士で行い、カンファレンス時などに質問を行うようにしている。 - 声かけても積極的にい行い不安な事などあれば解決できるよう心がけていた。傾聴し利用者様からも話をしやすい雰囲気づくりができています。 - 新規利用者様に対しては早く慣れていただけるよう言葉掛けを多くするように努めている。また、利用者様の間に入り、馴染みの関係が築けるように勤めている。 - 家族や介護者が必要としている支援は情報を見て確認している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- コロナやインフルエンザの流行に伴い、面会等を控える場合がある。 - 利用前などの情報共有について実際に利用してからわかる部分もある。 - 家族の不安への対応。 - 新規利用者様に関して事前に調べておらず、日々の業務が忙しく面会できていない。 - 新規利用者様が通所されている際の声かけなど、意識はしているつもりだが、意識できていない部分もある為、気をつけるようにする。 - 送迎時に会う利用者様の家族様と話をする機会はあるが、訪問のみ利用や宿泊されている家族様と会って話をする機会が少なく、不安等引き出すことが難しい。 - 新規利用者様への面会ができていない。家族様と関わる事が、ほとんどないため。 - 新規利用者様の情報収集を心がけているが十分と言えないかもしれない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
感染状況もあるが、新規利用者様の ADL や環境等を早い段階で知る事ができ、情報共有もできるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 15 日 (17:00 ～ 17:45)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	首藤、高野、松尾、北村、辻、川下、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	2 人	0 人	12 人 (14 人)

前回の改善計画	・ケアプランチェックを行う時には、利用者の長期目標、短期目標を理解した上でのチェックを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・まだ、利用者様の長期目標と短期目標を把握できず、目標への取り組みができていない時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	2	0	12 人 (14 人)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	0	12 人 (14 人)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	4	0	12 人 (14 人)
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	5	0	12 人 (14 人)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・プラン作成を行なっているため、理解は十分ある。(ケアマネジャー) ・本人の問題または課題などがあればカンファレンスの時に伝えるようになっていく。 ・プランの期間をしっかりと把握できている。 ・担当の利用者様の目標は覚えている。 ・短期目標に1度は目を通すことはできている。 ・できる限り利用者様の気持ちに寄り添った介助が行えていると思う。 ・短い時間でも取り組めるレク等を準備してすぐに取り組んで頂ける様、環境を整えておく。ご本人の想い等でできる限り寄り添い、目標へ近づける様関わりを持っている。 ・プランチェック時に確認できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・長期目標や短期目標などの細かいところにチェックできていないところがあるが、一人一人知っておく必要があると感じている。 ・カンファレンス等での利用者の目標に対する情報の共有。 ・利用者の長期目標を忘れて取り組んでいる。現在の要望のみにしか関わっていない。 ・利用者様一人ひとりの短期・長期目標を確認はしていたが、目標に向かっての取り組みがあまりできていない。 ・一人ひとり把握する事がなかなか難しく、目標への取り組みができていない。 ・ケアプランについて細かいところまでは把握できていなかった。 ・業務の時間が限られているため、実施できていない事が多い。 ・実践した内容をミーティング等で中々発言できていない。発信する機会が少ない。 ・関わった内容について、次の対応に活かせていない。認知症の利用者様に理解していただく事が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ケアプランチェックを行う時には再度長期目標や短期目標を理解した上でチェックを行い、日々の関わりの中で変化等に気づく事ができ、全員で共有できる様にしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 15 日 (17:00 ～ 17:45)
3. 日常生活の支援	メンバー	首藤、高野、松尾、北村、辻、川下、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	9 人	3 人	0 人	12 人(14 人)

前回の改善計画	・以前の暮らし方に関しては家族からの情報収集をしっかり行い、利用者様の理解に努める。コミュニケーションを通して、利用者様の好きな事ややってみたい事を引き出していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の情報に関して、家族からの情報収集を行う事ができた。また、コミュニケーションを通じて本人から可能な場合にも情報収集を行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	8	0	12 人(14 人)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	0	12	0	0	12 人(14 人)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	5	7	0	12 人(14 人)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	10	0	0	12 人(14 人)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	10	1	0	12 人(14 人)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の声がある場合はその都度変更し共有を行なっている。 ・申し送りを行い必ず共有できる様にしている。本人の好きな事、好きなものは把握する様にしている。 ・研修にて利用者様のやりたいことの実施ができた。 ・利用者様が好きな事（編み物や塗り絵等）に取り組んでもらっている。 ・利用者様の気持ちや体調の変化で何かあれば職員間で情報共有を行う事ができている。 ・普段の会話から好きなもの等聞き、提供する様に心がけた。（テレビで好きな歌手を流す、塗り絵や脳トレのプリント） ・利用者様の自宅での生活環境等、利用者様と会話をする上では話を広げる為に重要なため事前に情報収集には努めている。 ・情報提供書やケアマネからの情報を参考に利用者様の意見を取り入れている。 ・利用者様の日々の状況の変化にも職員間で情報共有できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員によって利用者様の情報共有にバラつきがある。（共有の重要性に関して理解不足がある。） ・特定の利用者様だけでなく、レクリエーションやアクティビティを通して各利用者様のやりたいことの引き出し。 ・利用者様の気持ちに添っているのかわからない時がある。利用者様の気持ちは時間が経つとコロッと変わっている。 ・利用者様の以前の暮らし方についてケアプランを見て確認は行なっていたが把握する事ができていなかった。（一人ひとりの利用者様のケアプランの確認を時間の都合でできていない部分があった。） ・利用者様からの声を全ては共有できていないと思う。（利用者様の声を聞き取れていない。） ・利用者様が買い物をして好きな物を選ばれる時もあるが、病状によっては希望通りに買い物ができない事もある。 ・利用者様の以前の暮らし方の情報が十分得られていない。（ケアプランに記載されている情報以外の内容を知る事が難しい。）	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者様の情報収集に関して、ケアマネジャーだけでなく職員も積極的に情報収集を行い、職員全体で情報を共有できる様にしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 15 日 (17:00 ～ 17:45)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	首藤、高野、松尾、北村、辻、川下、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	8 人	3 人	1 人	12 人(14 人)

前回の改善計画	・ボランティアや慰問等を通じて地域との交流の機会を増やし、地域に寄り添える施設を目指す。 ・利用者様に必要な地域資源の把握ができるようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ボランティアの方との交流が少なく、他の事業所のイベントに参加することもあった。 ・一般職員が地域資源についての理解を深める機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	11	1	0	12 人(14 人)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	9	2	1	12 人(14 人)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	5	7	0	12 人(14 人)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	8	1	12 人(14 人)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ボランティアや慰問は何とか依頼し実施できている。 ・地域行事への参加はできる分は行なっている。 ・法人の夏祭りや文化祭、敬老会では園児を呼び開催し、交流ができた。 ・敬老会にて園児との交流ができた。 ・地域との交流では法人の夏祭りや文化祭への参加を積極的に行うことができた。 ・家族参加の行事を実施できている。家族へ施設内での様子を情報共有している。 ・利用者がこれまでどのような生活をされていたか、事業所が直接接していない時間にどのように過ごされているか、ご本人との会話で引き出し、アセスメント等で情報収集している。 ・ボランティアや慰問への声かけの依頼を行なった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源の把握が難しい。 ・民生委員の把握が難しい。（独居の方に関わられている民生委員さんとの交流はあるが、家族と同居されている場合、民生委員さんとの交流はできていない。家族に聞いても民生委員さんの名前等、わからない場合が多い。個人情報もあるため。） ・必要な地域資源等理解できていない所がある。（どんな資源があるのか理解できていない。） ・民生委員さんを把握できていない。（家族がいるので連絡等で必要性が少ない。） ・コロナやインフルエンザ流行にあたり、くすの木内での行事は利用者様のみの参加で行うことが増えており、地域交流を行うことができなかった。 ・自宅で過ごされているときについては把握できていない。 ・民生委員さんや地域のことに詳しくない為、把握できていない。（鹿島市の事が分かっていない。） ・行事レクでの家族様の参加が少なかった。（感染症対策等あった為） ・地域へもっと外出等行き交流をする事も必要だと感じた。（感染対策等で外出レクが少ない状況あるため。）	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・他の事業所に来られているボランティアの方に声かけを行い、くすの木へもきていただける様に声かけを行なっていきたい。 ・地域資源の把握のため、勉強会の開催を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 15 日 (17:00 ~ 17:45)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	首藤、高野、松尾、北村、辻、川下、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	1 人	12 人 (14 人)

前回の改善計画	・利用者様の介護度に合わせたサービスの提供を行う。 ・利用者様が地域へ参加できる様に支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・介護度に合わせたサービスの提供はできている方もいるが、家族の都合や体調もあり介護度にあったサービスができていない利用者様がおられる。 ・当法人の夏祭りや文化祭に利用者様や家族も参加ができているが、地域の老人会やイベントには参加が難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	4	1	12 人 (14 人)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	0	0	12 人 (14 人)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	0	0	12 人 (14 人)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	0	0	12 人 (14 人)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様の気持ちや要求を大事にしている。 ・利用者様の体調に合わせて、家族に合わせて適切に利用ができていると思う。 ・法人の夏祭りや文化祭、地域のおくち等に参加できる様に支援できた。 ・利用者様の変化についての報告、共有ができている。 ・ケアプランに添ってできている。 ・利用者様の介護状態に合わせてサービス提供を行う事ができている。 ・通い、訪問、宿泊サービスを利用されている利用者様それぞれに合わせて声かけ、介助を行なっている。 ・できるだけ関わりを持ち、寄り添う姿勢を大切にしている。 ・③に対し全部が全部を共有できている自信はないが、ある程度は共有できていると思う。 ・利用者様のニーズに対応し提供できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域への参加。(計画的に地域への参加ができていない。) ・地域活動への参加ができていなかった。(感染症の流行があり、地域への交流が少なかった。) ・地域資源を利用して支援することは自力ではできていない。(地域の事がわからないのでコンタクトを取るのが難しい) ・利用者様が地域の行事に参加できる様な支援ができなかった。(例えば、地区の敬老会や市の行事に参加したいと言われても対応が難しい。職員のマンパワー不足が原因もある。)	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・介護度に合わせてサービスを行う為に担当者やケアマネジャーと検討していく。 ・地域のイベントの把握を行い、少人数でも参加ができる様に調整をしていきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 22 日 (17:00 ~ 17:45)
6. 連携・協働	メンバー	首藤、峯松、高野、今田、北村、岡、佐方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	5 人	6 人	1 人	12 人（14 人）

前回の改善計画	・くすの木を拠点とした地域との交流を深めていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	くすの木を拠点とし、敬老会では近隣の保育園の園児との交流、認知症カフェでは民生委員の方との交流ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	3	6	12 人（14 人）
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	1	9	12 人（14 人）
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	3	9	12 人（14 人）
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	5	3	4	12 人（14 人）

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方や保育園との交流が何とかできている。 ・イベント等へ参加し交流できている。 ・地域住民が訪問された事があった。 ・ボランティアや慰問等に踊りや園児の参加があった。 ・敬老会にて園児との交流ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自治体や地域包括支援センターでの会議の参加（会議はどのような物で参加要件などわからない為） ・地域のイベントに対しては参加できていない。（感染症対策で参加できなかった。） ・地域活動への積極的な参加。（年間を通して地域活動の把握ができていない為、計画的に行えない。） ・感染症の流行もあり施設内に地域の方をあまり呼ぶことができなかった。 ・ケアマネジャーからの申し送り等は聞いているが自分自身が参加することはない。 ・その他のサービス機関や地域包括支援センターとの会議に参加できていない。（直接的な関わりが少ない為）	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・積極的にくすの木を拠点とした活動を行うため、イベントの企画を行う。敬老会、認知症カフェ等	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 22 日 (17:00 ~ 17:45)
7. 運営	メンバー	首藤、峯松、高野、今田、北村、岡、佐方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	9 人	0 人	1 人	12 人（14 人）

前回の改善計画	・カンファレンスの時には、意見がたくさん出るように新人職員にも声をかけて、より多くの意見を出してもらい情報共有を行い、よりよいケアへ繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・カンファレンスの時は意見が出しやすい様に司会者が参加者全員に声をかける事で意見が出ている。 ・地域と協働した取り組みができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	7	1	1	12 人（14 人）
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	9	0	1	12 人（14 人）
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	0	5	12 人（14 人）
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	4	3	4	12 人（14 人）

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情等あった場合は事業所内で話し合い対応を行っている。 ・利用者様に対し必要な事や改善していきたいことがあれば意見を出していると思う。 ・カンファレンスで意見が出やすい雰囲気づくりは出来ている。 ・カンファレンスの時には、自分の意見を伝える様にしている。 ・細かいところまで利用者様の様子について意見をだしあえていると思う。 ・スタッフや利用者様とのコミュニケーションは取れている。 ・敬老会等、行事がある時には地域の方（家族様）への参加の声かけを行っている。 ・カンファレンス等で情報共有ができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員によってばらつきがある。（意見等、専門職としての義務感が不足しているのではないかと感じる時がある。） ・地域と協働した取り組みなどは実施できていないと思う。 ・地域と協働した取り組みが少ない（地域との交流が少ない。）（感染症流行がある為。） ・地域との積極的な関わりが持てなかった。（地域との接点が少ない。）	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
・引き続きカンファレンスでは参加者の意見を徴収する為、司会者が積極的に声をかけて意見を聴取していく。 ・地域と協働した取り組み（消防団、老人会等）へ依頼をし一緒に取り組みができるか段取りを行なっていきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 22 日 (17:00 ～ 17:45)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	首藤、峯松、高野、今田、北村、岡、佐方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	10 人	1 人	0 人	12 人（14 人）

前回の改善計画	・職員一人一人がヒヤリハットの提出する意味を理解し、提出数に偏りがないようにする。 ・感染症が落ち着いてきたため、院内や院外への勉強会に積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットの提出に関しては月に目標件数があるが、提出できていない職員がいる。 ・利用者様の満足度向上の為に院外への外出する機会を増やしていきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	6	3	0	12 人（14 人）
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	5	1	12 人（14 人）
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	9	12 人（14 人）
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	1	1	12 人（14 人）

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リスクを考え事前対応に取り組んでいる。 ・ヒヤリハットを提出し共有する事で大きな事故がない様に取り組んでいる。勉強会への参加もできている。 ・勉強会や研修への参加はできている。 ・積極的に勉強会に参加している。 ・ヒヤリハットを目標件数提出する様に心がけている。 ・院内外の研修や勉強会に参加し知識を深める事ができ、ヒヤリハットも発見時にすぐ提出するようにしている。 ・安全に移動・移乗ができるよう言葉掛けを行いながら実施している。ヒヤリ・ハットとした事が起こった場合、自分なりに分析し対策ができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・どんな事でもヒヤリハットを提出した方がいいと感じる。（同じ様な内容のヒヤリハットでも提出し共有すべきだと思う。） ・地域への参加ができていない。（管理者やケアマネジャーに任せっきりになっている。） ・スキルアップの為の研修等に参加することができなかった。（介護福祉士を取得し満足してしまっている） ・院外の研修は私用もあり時間をとるのが難しい。 ・ヒヤリハットは提出する様にしているが、業務を行う中でヒヤッとする場面はあるが、すぐに提出ができず忘れてしまう事があり共有できない時もある。 ・勤務状況で研修に参加する機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ヒヤリハットを提出する意味を再度、職員へ周知を行い、小さな事でも職員全体で共有ができるようにする。 ・利用者様の満足度向上の為に院外への外出する機会を増やしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025 年 1 月 22 日 (17:00 ~ 17:45)
9. 人権・プライバシー	メンバー	首藤、峯松、高野、今田、北村、岡、佐方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	9 人	1 人	0 人	12 人（14 人）

前回の改善計画	・引き続き、高齢者虐待防止や身体拘束についての勉強会を積極的に行い、スピーチロック等の言葉遣いに気を付けてコミュニケーションを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待に対して研修を通して理解ができているが、ついつい「ちょっと待ってください」と言ってしまう時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12 人（14 人）
②	虐待は行われていない	10	2	0	0	12 人（14 人）
③	プライバシーが守られている	5	7	0	0	12 人（14 人）
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	0	5	12 人（14 人）
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	0	0	12 人（14 人）

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待 0 で行う事ができている。 ・身体拘束や虐待を行わない様に気を付けている。 ・スピーチロックを行わない声かけやコミュニケーションを心がけている。 ・言葉遣いに気を付けている。 ・身体拘束や虐待は行わないのはもちろん、プライバシーも意識できている。 ・声かけの仕方や対応について冷静によく考えて行う様に心がけている。 ・利用者様と気持ちの余裕をもって接する事。自分が嫌な気持ちになる様な言葉遣いはしない。 ・虐待は絶対にしないし、くすの木では見た事がない。 ・介護士として常に意識し対応できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員の情報を訪問時に利用者が知っていた時があり、個人情報の重要性やリスクの把握が必要だと感じた。 ・成年後見制度を理解できていない。（内容を理解できていない。）（管理者やケアマネジャーに頼りきってしまっている。） ・スピーチロックに気を付けているが、コミュニケーションを取る上で言葉遣いが敬語ではない時がある。（ついつい敬語で話す意識を忘れてしまう為、しっかりと気を付けて行っていきたい。） ・「ちょっと待ってください」と言ってしまう時がある。（利用者様の対応が重なってしまう時がある為） ・現在、成年後見制度を必要とされている方がいない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
身体拘束や高齢者虐待に関してさらに理解を深めていき、その時の状況に応じた言葉を選んでコミュニケーションが行えるようになる。	